### 兵庫県立高砂高等学校

令和7年度

1学期始業式

#### 昨年度3学期終業式

### メラビアンの法則

人は言葉の意味(言語情報)だけではなく、話してるスピードや声のトーン(聴覚情報)、顔の表情や身体のしぐさ(視覚情報)からさまざまな情報を受け取っています。



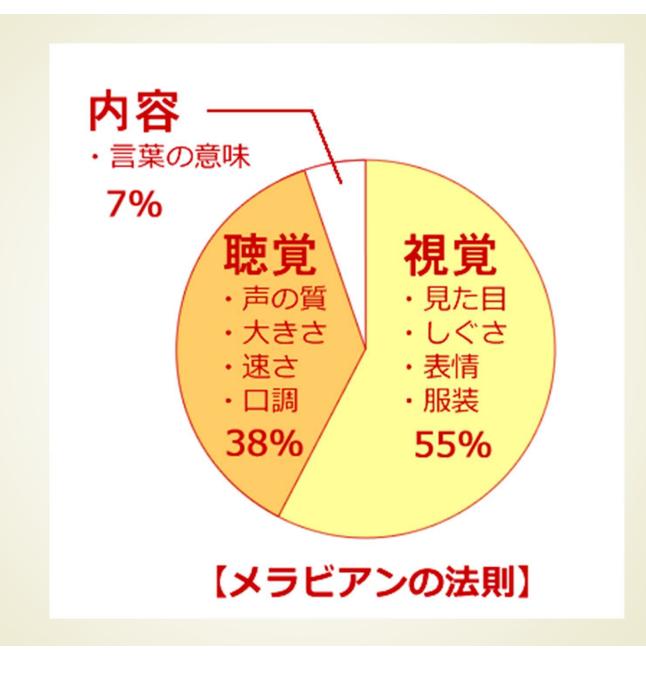




怒り



驚き



# 笑顔で挨拶の重要性!

挨拶がなくなる

=自信と誇りを失う

#### 今日はもう一つ寓話を紹介します。

# 「天国と地獄のおはなし」

寓話(ぐうわ)…比喩によって人間の生活に馴染みの深いできごとを見せ、それによって諭すことを意図した物語。



ある男がえんま大王様に会いに行き、天 国と地獄というのは、どういう世界なの かを聞きました。

すると、えんま大王様は、男に、天国のようすと地獄のようすを てくれました。 まず地獄では、ちょうど食事の時間だったので、人々が、なが一いはしを持って大きいなべの前に あつまっていました。

この地獄では、なが一いはして食事をしなければならない決まりなのです。



地獄の人々は なが一いはしで、なべの中の ごちそうをとって食べようとするのですが、 あまりになが一いので、どうしても自分の口

にごちそうがとどきません。 何も食べられずおなかを すかせ、やせこけて、 他の人の食べ物を横取り しようとして喧嘩ばかり していました。





#### 次に天国を見せてくれました。

天国も食事の時間でしたので、人々は、 地獄のと同じ、なが一いはしをもって、 大きいなべの前にあつまっていました。 天国でも、なが一いはしで食事をしなければならない決まりなのです。 天国の人々は、おだやかな顔をして楽しそうにごちそうを食べてい

ました。なが一い はしで、おたがい に仲良く 他の人 とごちそうを分け あっているのです。





このように地獄にいる人々は ことばかり考えているために、いつま でも喧嘩をして何も食べられず、

人々はおなかをすか したまま不平や不満 を大声でがなりたて ていました。



### 一方で天国の人々は お互いを思いやり

向かい合った者どおしがお互いに相手の口に食事を運びあっているので、皆それぞれ十分に食べ、とても幸せな様子です。





### 4月には新入生を迎えます!

思いやりの心をもって 高校生活を楽しんでください! そして笑顔で挨拶!

きっと素敵な高校生活が待っています!

# 高砂高校校歌

今日は心の中でささやくだけでなく、間違っても良いので大きな声で歌いましょう!

学びの舎よ高砂よ 涛 学びの苑よ高砂よ 簡好松風音冴えて 協真的 道遠き 教え平和と友愛 けむりたなびく塩がまの 尾上かがよう八重桜 光みなぎるこの会を 仰げ正義と人資 命あふるるこの 苑を 足穂ゆたけき印南野 彼路 ざよう播磨灘 か方流机の水落ちて 山勢空高き